

放っておくと怖い脳卒中

～こんな症状には要注意～

脳卒中は冬に多いというイメージがありませんか？
しかし脳卒中の大部分を占める「脳梗塞」の発症は6月～8月も増加します。それは、暑くなると、汗をかき、体内の水分が不足して血液がドロドロになることで血管が詰まって脳梗塞を引き起こしてしまうからです。

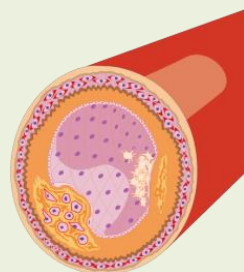
どういう症状が出たら脳卒中と考えればいいのか、どういう人が脳卒中になりやすいのか、脳卒中かなと思ったらどう行動すればいいのか、脳卒中を予防するにはどうしたらいいのか等、ぜひこの機会に学習しましょう。



日時：平成30年6月30日（土）

午前10：00～12：00

場所：コミュニティセンターかわい（小野市）



1部「脳卒中にならないために」

講師：北播磨総合医療センター 脳神経内科部長
(脳卒中・神経センター 副センター長) 濱口 浩敏 医師

2部「脳卒中の最新治療」

講師：北播磨総合医療センター 脳神経外科部長
(脳卒中・神経センター センター長) 三宅 茂 医師

★受講は無料です。

- ・脳卒中に関心のある方は、どなたでも気軽にご参加ください。
- ・事前の申し込みは必要ありません。当日、直接会場へお越しください。
- ・会場の都合により、来場者が多い場合は入場を制限することがありますので、早めにお越しください。

【お問い合わせ】

小野市

コミュニティセンターかわい

電話 0794-66-2030

又は

北播磨総合医療センター

地域医療連携室（公開講座事務局）

電話 0794-88-8800（代表）

講師紹介

〈北播磨総合医療センター 医師〉



濱口浩敏

(はまぐち ひろとし)

脳神経内科部長

(脳卒中・神経リハビリセンター 副センター長)



三宅 茂

(みやけ しげる)

脳神経外科部長

(脳卒中・神経リハビリセンター 長)

平成8年に神戸大学医学部を卒業後、横浜労災病院や神戸大学医学部附属病院等で研究と診療を重ねてきた脳神経内科の専門医です。

【専門資格】

日本神経学会認定内科専門医・指導医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
日本脈管学会認定脈管専門医
日本脳神経超音波学会認定脳神経超音波検査士
日本超音波医学会認定超音波指導医・専門医
日本内科学会認定医・指導医
日本動脈硬化学会認定動脈硬化専門医

平成5年に神戸大学医学部を卒業後、公立豊岡病院や神戸大学医学部附属病院等で研究と診療を重ねてきた脳神経外科の専門医です。

【専門資格】

日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医

小野市 コミュニティセンターかわい 案内図

